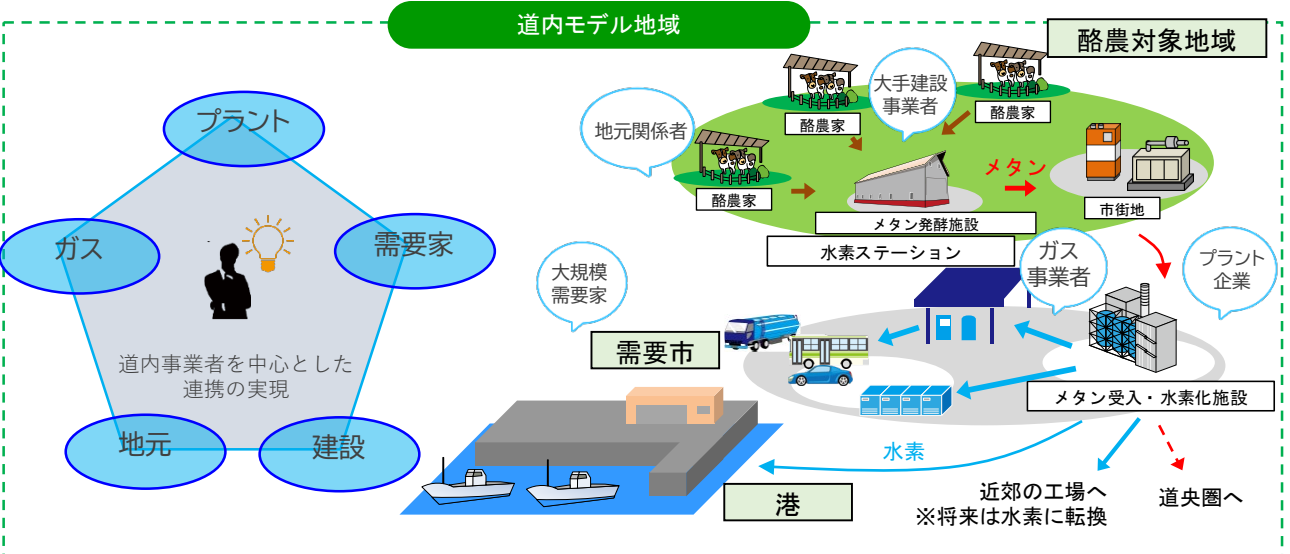


ビジネス化にあたっては他分野の事業者による連携が重要です！

道内事業者を中心とした他業種の連携によって、国の水素サプライチェーン事業の検討に採択された例があります※。

⇒水素ビジネスは1事業者のみでの検討は難しく、多くの関連事業者と連携して、数年をかけて情報交換や勉強会、コンソーシアムの構築をすすめることで、将来につながる可能性のある検討が進んでいます。

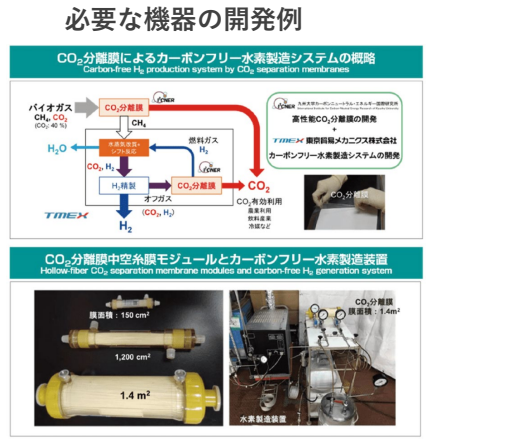
※ NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)事業 水素社会構築技術開発事業/総合調査研究/(地産地消型水素製造・利活用ポテンシャル調査) 2019.11~2020.10 「道東地方におけるバイオガスからの水素の製造・利活用ポテンシャルに関する調査」:株式会社ドーコン



身近なところでも市街地でのインフラ整備や普及啓発施設の展開が期待されます。→札幌中央体育館跡地に水素ステーション 市が整備検討23年度完成目指す [北海道新聞2021/1/20]

他県では製品開発などにつながった事例があります。

福岡県の水素エネルギー戦略会議の支援を活用し、地元企業が水素関連製品の開発を行った例があります(高性能CO₂分離膜材料およびCO₂分離中空糸膜)。



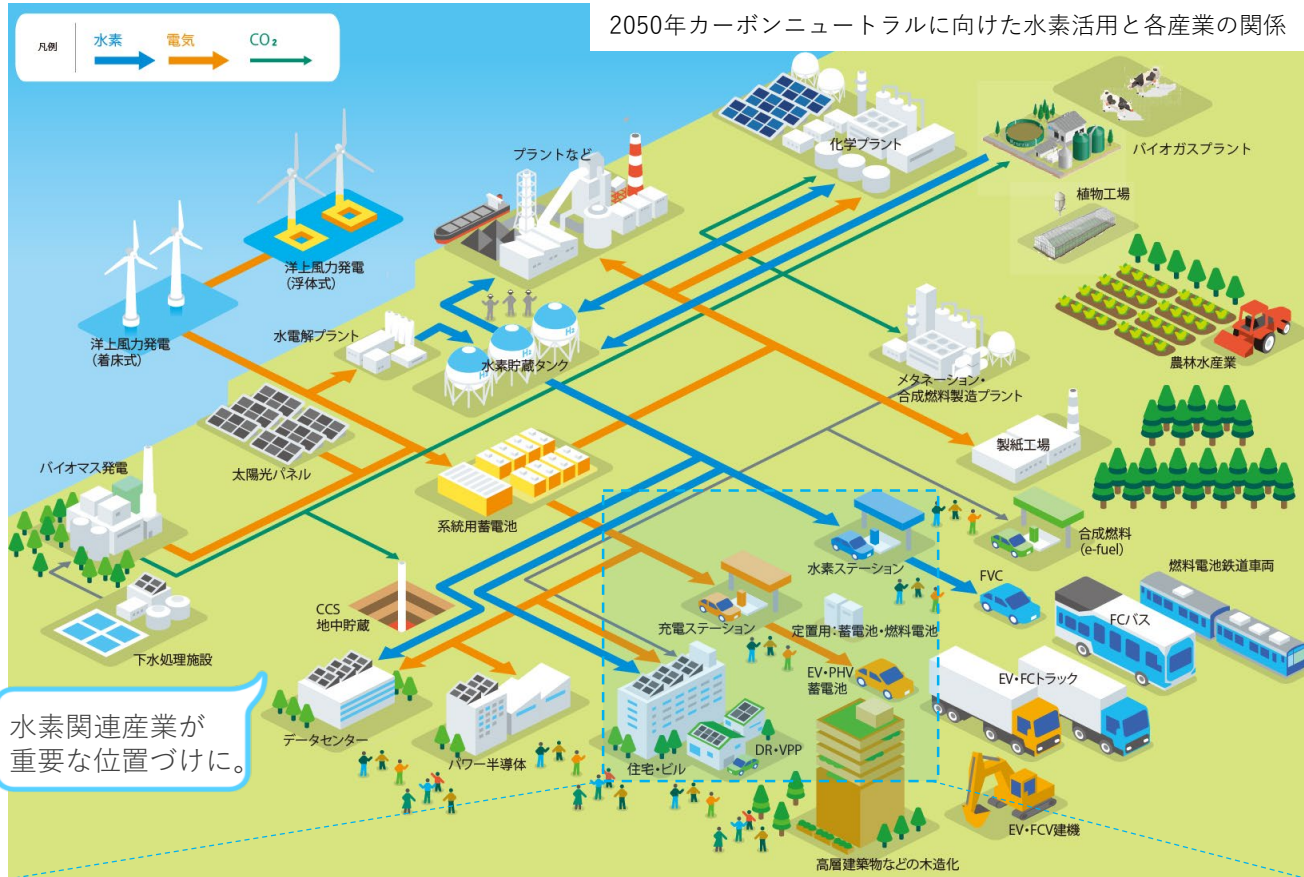
※この取組は北海道の委託で実施しています。下記お問い合わせ先の開設期間は2022年度は8月~2月28日となります。

【お問い合わせ先】
株式会社ドーコン 都市環境部 サポート窓口担当
メール: suiso2022@docon.jp (受信可能時間: 24時間)
電話(直通): 011-801-1545 (受付時間: 9:30~12:00, 13:00~16:30)

水素ビジネスへの参入にチャレンジしませんか？

水素関連事業はビジネスチャンスの宝庫！

- いま世界では、CO₂削減に向けた取り組みが企業に求められています。
- 国は2050年カーボンニュートラルを宣言し、その実現に向けた手立ての1つとして**水素産業は非常に重要な位置づけがされており、将来的な発展が期待されます。**
- 北海道は再生可能エネルギーのポテンシャルが非常に高く、これを基にしたCO₂フリー水素に関する産業化の可能性も期待されています。
- 水素関連産業は、下図のように基幹産業や物流など私たちの生活全般への寄与が期待される分野ですが、本格的な展開はこれからであり、**新規に参入するには“いま”がチャンスです。**



水素関連産業が重要な位置づけに。

チャレンジ分野は関連製品・部材開発・O&M・エネルギー販売など様々

サプライチェーンとしての広がりだけでなく、ひとつの要素だけみても**参入できる項目は多様**であることも水素産業の特徴です。

例) ニーズのある製品が多く部材で構成

構成例) ポンプ、電磁弁、流量計、改質水ポンプ、各種センサー、樹脂、ディスペンサー、バルブ、高気密シール、フィルタ など

燃料電池 水素貯蔵

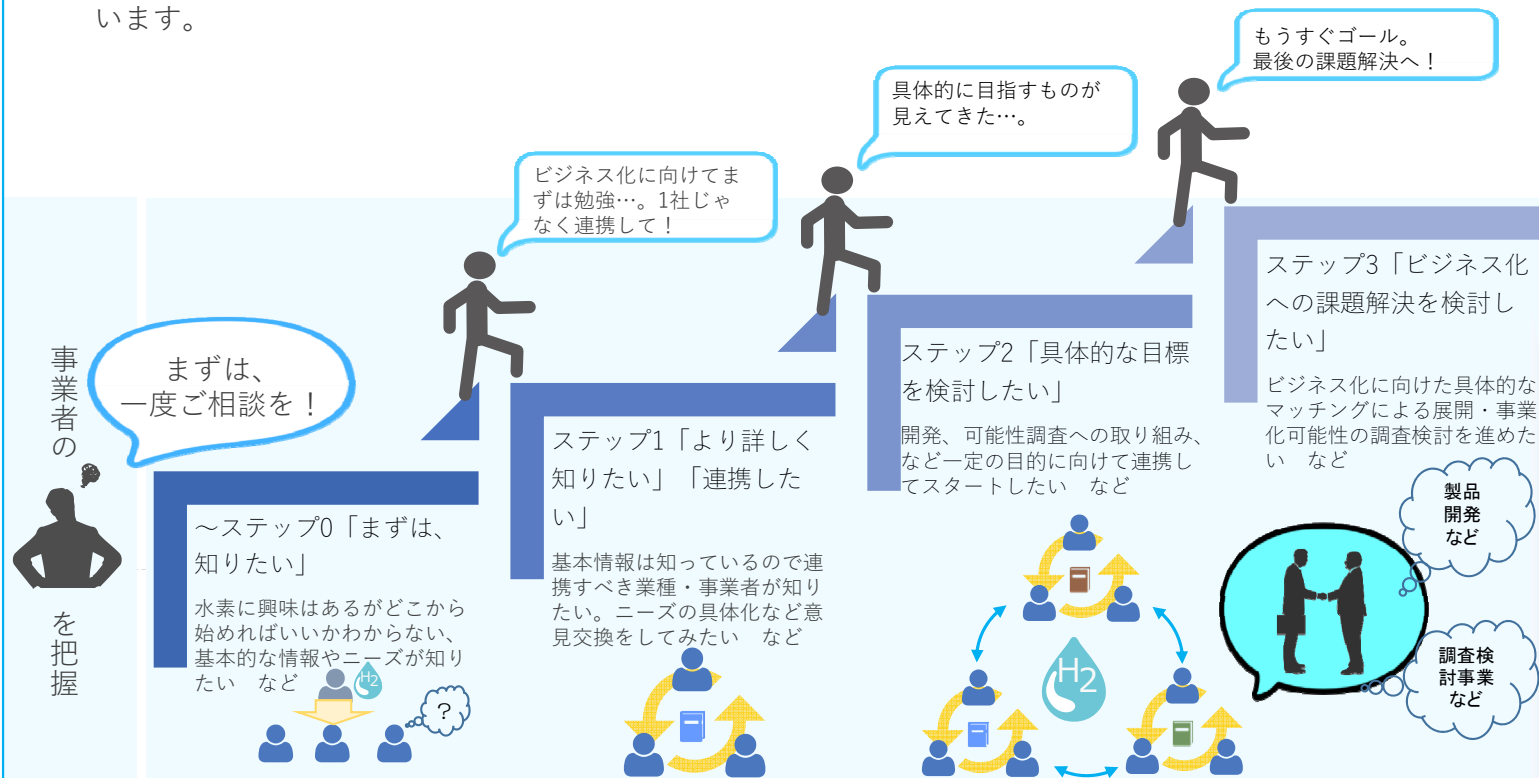
例) インフラ整備に伴う必要なビジネス

エネルギー販売 メンテナンスなど

水素ステーションなど

水素ビジネス参画にチャレンジしようとする事業者をサポートします！

- ❑ 水素ビジネスは、インフラ整備と一体であり、一度構築されれば継続的な事業となることも特徴です。
- ❑ 参入の幅が広い為、“つくる”、“はこぶ”、“うる”、“つかう”、“なおす” などチャレンジする分野ごとにゴールは異なることが想定されます。
- ❑ チャレンジする内容も、今の状況（ステップ）も事業者ごとに様々かと思えます。
- ❑ 「まず何をしてよいかわからない」ということも含めて、どのステップでも事業者ごとの課題を抽出し、状況に応じた最適かつ柔軟なサポートを行います。



ステップ4～事業化



参入分野・業態で多様な事業化（ゴール）が考えられます！
たとえば…

- つくる：FIT切れエネルギーの水素変換事業、関連製品の部材開発・供給・販売
- はこぶ・うる：既存燃料輸送・販売の拡張または代替としての事業展開
- つかう：クリーンエネルギーとしての水素利用（燃料電池・発電・ボイラなど）
- なおす：サプライチェーンのあらゆる場面での継続的なメンテナンスなど

サポートによって

水素ビジネスの有望性のPR・必要な情報の提供

道内企業の潜在的ニーズの紹介
・
小規模な集まり・講座における基礎情報の提供・水素ビジネスの有望性のPR など

専門情報の提供や連携開始の支援

一定の専門情報の提供
・
テーマ別の企業懇談会(緩い企業連携の構築)
・
キックオフのための少人数の勉強会の立ち上げの支援など

次の段階に向けたネットワークの構築支援

明確な目標を持ったネットワークの構築支援
・
ネットワーク内及び周辺での具体的なニーズの紹介、逆見本市・逆展示会 など

具体的な取組みに向けたマッチングの支援

具体的な実証や開発に向けたマッチング支援や企業間連携(コンソーシアム設立)の手法への支援
・
構築したネットワークによる実証計画・研究計画策定などに向けた検討手法の支援

など

サポート・総合相談窓口としての機能を提供します